

一小放課後子供教室【小金井市】

活動場所	学校内	学校外
	○	
開催日数	160日／年間	
参加人数	88人／1日平均	
活動の特徴	自由活動型	プログラム活動型
	○	○
学習活動の特徴	自主学習	学習プログラム
学童クラブとの連携	一体型	連携型
	○	

■主な活動場所
第一小学校校庭、体育館、算数教室

■開催日
月～金 14:20～17:00（11月～2月 16:30）

■参加対象
第一小学校内の学校区在住の小学生

■申込み手続き
学校を通じて配布される参加申込書による

活動紹介

令和5年度、一小放課後子ども教室は、月・火・木曜日に校庭開放、水・金曜日に体育館開放を基本として開催しました。4時間授業の学年の児童は再登校で、5・6時間授業の学年の児童は直接参加できます。9月からは、全学年4時間授業の日に限り、4時間授業後、再登校なしで参加できるよう繰り上げ開催に踏み切りました。

校庭開放・体育館開放は、放課後の居場所を提供する自由遊び中心ですが、不定期で、企画ものの教室も開催しました。企画ものの教室は、以前から放課後子ども教室にご協力いただいている地域の方のグループや学生サークルによるもの、保護者の持ち込み企画等で、工作、手芸、わらべ歌遊び、集団遊び、国際交流などがありました。令和5年度は東京都の専門人材を活用した活動プログラムの充実事業の「プログラミング教室」も開催しました。

また、一小では4年生以上のジュニアスタッフ制度を実施しており、ジュニアスタッフによるイベントの開催もありました。会議を行い、自分たちが考えたイベントの企画や準備をし、実施するだけでなく、保護者からのイベント依頼に応えるなど、活躍しました。イベントのあとは振り返りを行い、次のイベント企画に役立てていました。

学童とは避難訓練をいっしょに実施するなど、連携・協力しています。

コーディネーターや地域の方々などの参加について

- 採用・募集 コーディネーターは一小保護者OG（PTA役員経験）、放課後子どもサポーターは保護者や地域の方が担っている。
- 配置人数 4～6名/回
- 運営体制 一小放課後子ども教室推進委員会が企画・運営について協議・決定している

小金井市の取組

- 全教室数 9教室
- 事業目的 子どもたちが地域の信頼できる大人に出会う機会を提供する。また、大人が地域の子どもと関わる事で、様々な体験や多様な価値観を学び、顔の見えるまちづくり、世代間交流を活発に行っていく。
- 事業の成果等 ここ数年の新型コロナウイルス感染症の影響は下火となり、昨年度よりも同等以上の開催を行うことができた。子どもたちにとって非常に大切な居場所であることが再度確認できた。